



しんろだより ~道~

秋田県立聾学校 進路指導部
平成27年12月25日発行
No.7



進路学習

<小学部：1・4・5年 校外学習（県庁、警察本部への見学）>

10月30日（金）、1・4・5年生が県庁や警察本部の仕事について学ぶために見学へ行きました。

県庁では、本庁舎、県議会議事堂、第二庁舎を案内していただきました。見学では、知事室に入り、打ち合わせで使う椅子に座らせていただきました。県庁見学を通して、県知事や県議会が今まで以上に身近なものに感じることができたと思います。最後に、昼食を本庁舎食堂で食べましたが、そこで勤務されている本校卒業生に会うことができ、お話することができました。自分たちの先輩が実際に働いている姿を見て、将来の自分の姿を思い描く材料の一つになったことでしょう。

警察本部では、通信指令室や交通管制センターを詳しく見せていただき、110番通報の仕組みについて改めて理解することができました。また、体験コーナーでは、白バイに乗車したり、指紋採取をしたりすることができ、みんな大喜びでした。警察官の皆さんの仕事が自分たちの安全を守ってくれていることが実感できたと思います。

午前、午後と見学が続きましたが、最後までしっかりお話をきくことができ、学びの多い貴重な体験となりました。



県庁正面玄関



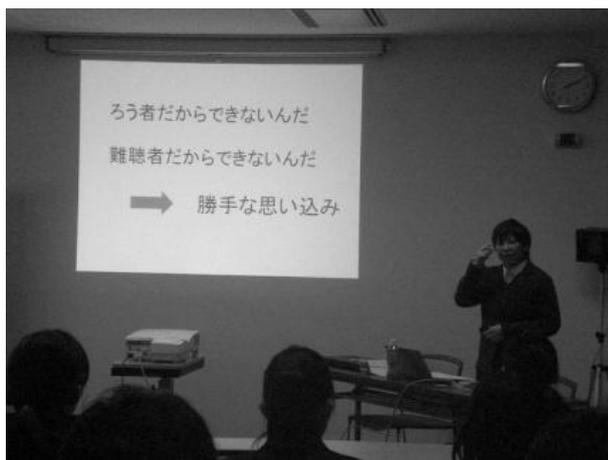
県議会議事堂



警察本部の体験コーナー

高等部 「先輩と語る会」

佐藤留梨さん（平成 12 年度 高等部卒業）を講師としてお招きしました。講演で、自分の進路選択のこと、専門学校や大学のこと、今までの仕事のことなどについて話していただきました。自分で選んで決定し、どんどん挑戦していくことの重要性を熱く語っていただきました。後半のフリーディスカッションでは、生徒たちがそれぞれ挑戦したいことを語ったり佐藤さんに質問したりしました。それに対して、佐藤さんから身に染みるありがたいアドバイスをいただくことができました。



【自分で可能性を切り開いていくことの大切さを語っていただきました。】



【生徒たちの悩みに、丁寧にアドバイスをしていただきました。】

<生徒の感想>

私は聾の先輩の佐藤さんの講演を聴いて、前の聾学校の様子とか色々知らなかったことを聞いてとても良い経験になったと思います。佐藤さんのお話を色々聞き、今やらなければならないことを精一杯努力していきたいと思っています。

（佐藤留梨さんの講演を聞いて）今後、社会人になったとき、仕事でのコミュニケーション方法について考えたいです。

自分のやりたいことに向かって明確な意志を持って努力すれば実現できるということがわかりました。私も専攻科で社会のルールやパソコン技術をしっかり学ぶという目標を持って臨みたいです。

「人間は難しいことがあっても必ずできる！」
→私は、本当に難しいことはできないと思ってあきらめてしまうことが多いので、今回それを聞いて、少しでもあきらめないで努力していきたいです。

パソコンについては、情報デザイン科の先生方から教わった方が（習得が）早くなるとアドバイスをいただきました。とても参考になりました。

